

11月号（平成29年）

11月も下旬になりました。成城高校のシンボルツリーである正門横の桜の木の葉もすっかり色が変わり、秋が深まったことを感じさせてくれています。定時制の生徒が登校してくる時間帯は、もうすっかり日が暮れて暗くなっているのですが、街灯の明かりを受けてライトアップされとても綺麗です。中庭には6本ほど大きな木があるのですが、同様に色づいて、だんだんと落ち葉となって中庭を黄色や紅色に染めていってくれるのですが、今年は校舎解体工事が始まり、工事用防護壁が中庭の半分を取り囲んでいるので、目に入る木々の数が少なく少しさびしく感じます。

成城高校の定時制では、10月から後期が始まり新しい勉強をスタートしています。10月に入ってすぐに生徒秋季発表大会があり、下旬には3年生は北海道への修学旅行、そして他の学年は校外学習がありました。また、文化祭も11月に行われました。

生徒秋季発表大会は、定時制通信制に通う府内の高校生たちの日頃の学習・文化活動の成果発表の場です。大阪府教育センターの大ホールでの舞台発表や、エントランスでの作品展示があり、日頃はあまり接することのない他校の生徒のみなさんとも交流ができる、とても刺激的な一日です。本校からは軽音楽部とダンス部が舞台発表に、美術部と写真部、それに書道の授業を選択した生徒の作品が展示部門に参加しました。賞をいただき感激したことや、他校の発表に感動したことなど、とても良い経験ができたと思います。

3年生の北海道への修学旅行当日は、秋雨前線と南の海上の台風の影響で集合場所の関西国際空港はあいにくの雨模様。それでも時間に遅れることなく全員が元気に集合、予定通り出発しました。北海道では天候に恵まれ、予定していたラフティングや牧場観光など、目的はすべて実施できたようです。写真を見せてもらいましたが、ほんとうにみんな楽しそうでした。高校生活の一番の思い出が、成城の仲間と作れてよかったと思います。

1年生は万博公園に新しくできたサッカースタジアムへ、2年生はひらかたパークへ、4年生は神戸南京町・ハーバーランドへの校外学習へ行きました。校外学習の目的は、それぞれの場所での活動や体験などですが、仲間たちとの行動も一つの目的です。学年で仲良くなり、楽しそうに行動していた生徒を見てみると、とても嬉しくなりました。

11月には文化祭もありました。成城高校定時制の最大のイベントです。初日に模擬店と展示。二日目には体育館での舞台発表です。歌やダンスなどみんなで盛り上がっていました。夜の文化祭ですが、廊下に提灯を吊るして会場の雰囲気も上々で、生徒の表情がとても楽しそうでした。初日の模擬店では、地域の方や全日制の先生方が大勢参加して下さり大盛況でした。2日目は舞台でのパフォーマンスや映像上映とバラエティーに富んだ発表で、生徒と教員が一つになって楽しめたことがとても素晴らしく、思い出がいっぱいできて良かったと思います。

さて、行事が終わるといよいよ学年末に向けて学習成果のまとめをしていくことになります。生徒たちにはしっかりと気持ちを切り替えて日々の授業に取り組んでほしいと思います。毎日の学校生活の中での友だちや先生との会話も、振り返ってみれば思い出になっていることが多いものです。

これから寒くなってきますが、生徒たちには頑張って登校してほしいと思います。

今月も最後まで、お読みくださりましてありがとうございました。